

問題

2025 年 10 月 11 日

二〇二六年度大東文化大学大学院【秋季】入学試験

文学研究科 中国学専攻（博士課程前期課程）

科 目 名	
中国学読解	
氏 名	受験 番号
採 点 欄	

次の問題1から3のうち、一つを選んで答えなさい。どれを選んだか○をなさい。（1・2・3）

1 次の文章を書き下し文に改め、かつ現代日本語に訳しなさい。

姚仲、始爲吳玠軍大將、嘗與敵人戰、小衄、吳欲誅之。仲曰、以裨將四人引軍先退、故敗。吳召四將斬之而釋仲。後數歲、仲領兵宿山驛、見四無首人、皆長二尺許、揖於庭曰、我輩敗事當死、然公不言則可全。今皆死、故來索命。仲曰、向者奔北、我自應以軍法行誅。旣屈意相貸、而少師見責、我若不自明、則代汝曹死矣。四人曰、當時之退、但擇一人先遁者足以塞責、何至是。仲無以對。四鬼漸喧勃欲上。忽有白鬚老人出於地、亦長二尺餘、詰之曰、汝等敗軍、伏法乃其分、安得復訴。叱去之。應聲而沒、老人亦不見。人以是知仲之必貴。又十年、以節度使都統興元軍。

『夷堅甲志』

2 次の文章を書き下し文に改め、かつ現代日本語に訳しなさい。

南齊州郡志云、南徐州鎮京口、孫權初鎮之。爾雅曰、絕高爲京。今京城因山爲壘、望海臨江、緣江爲境。案此段釋京口名義、最爲精確、樂史太平寰宇記第八十九卷亦用之。在無學識者必疑其穿鑿、而以京口爲京都之口、不知從北朝來、當於瓜步渡江、在今六合縣、不由丹徒、卽在南朝本國而論、江州荊州湘州益州皆在建業之上游、而京口則在其下流、惟吳會等在京口之下耳、何得以爲京都之口乎。且京口之名、不始於南北朝、孫吳已有、故唐許嵩建康實錄、權自吳遷京口、築京城、卽今潤州城也、因京峴立名。然則京城者、猶言高城也。愈見南齊書釋義之確。

『十七史商榷』

3 次の文章を書き下し文に改め、かつ現代日本語に訳しなさい。

子曰、「不患人之不己知、患不知人也。」

正義曰、説文「患、憂也」。人不己知、己無所失、無可患也。己不知人、則於人之賢者不能親之用之、人之不賢者不能遠之退之、所失甚巨、故當患。呂氏春秋論人篇「人同類而智殊、賢不肖異、皆巧言辯辭、以自防禦、此不肖主之所以亂也」。是言不知人之當患也。皇本作「不患人之不己知也、患己不知人也」。高麗・足利本亦作「患己不知人也」。釋文云『患不知也』、本或作『患己不知人也』。俗本妄加字、今本『患不知人也』。臧氏琳經義雜記「古本作『患不知也』、與里仁『不患莫己知、求爲可知也』語意同。『人』字、淺人所加」。案、皇本有王注云「但患己之無能知也」。己無能知、即未有知之義、則皇本「人」字爲俗妄加無疑。（『論語正義』）